（様式１３）

**事　業　報　告　書**

**Ⅰ　実施事業者**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 代表者役職名及び氏名 | ［役職名］　　　　　　　　　　　　　　　　［氏名］ |
| 住所（本社所在地） | （〒　　　－　　　　） |

**Ⅱ 事業内容**　（枠に収まらない場合は、適宜広げてください。複数ページになっても結構です。）

|  |
| --- |
| １．事業計画名　※申請時の名称を記載 |
| ２．事業実施期間  　開　始：　　年　　月　　日  　完　了：　　年　　月　　日 |
| ３．補助事業の主たる実施場所　※補助事業を行った主たる実施場所の住所・事業所名を記載してください。  （〒　　　－　　　　）  住　　所：  事業所名： |
| ４．実施した事業の概要とその成果　※１００字程度。詳細は７.(１)で記載してください。 |
| ５．実施した事業分野　※Ａ又はＢの該当する項目に☑を付してください。  Ａ：□新商品（試作品）開発　 □新たな生産方式の導入  　　該当する技術分野に☑を付してください（複数選択可）。   |  | | --- | | □デザイン　　　　　　　□情報処理　　　　　　　　□精密加工　　　　□製造環境  □接合・実装　　　　　　□立体造形　　　　　　　　□表面処理　　　　□機械制御  □複合・新機能材料　　　□材料製造プロセス　　　　□バイオ　　　　　□測定計測 |   Ｂ：□新役務（サービス）の開発 □新たな提供方式の導入：  　該当する取組分野に☑を付してください（複数選択可）。   |  |  | | --- | --- | | 付加価値の  向上 | □新規顧客層への展開　　　□商圏の拡大　　　　　　□独自性・独創性の発揮  □ブランド力の強化　　　　□顧客満足度の向上　　　□価値や品質の見える化  □機能分化・連携　　　　　□ＩＴ利活用 | | 効率の向上 | □サービス提供プロセスの改善　　　　□ＩＴ利活用 | |
| ６．実施した補助事業の具体的内容とその成果  （１）実施した事業の内容及び得られた成果  ※技術的課題とその解決について取り組んだ内容、「ものづくり基盤技術の高度化に関する指針」又は「中小サービス事業者の生産性向  上のためのガイドライン」との関連性等を含めて、具体的に記載してください。  （２）購入した機械装置等   |  |  | | --- | --- | | 機械装置等名 | 活　用　方　法 | |  |  | |
| ７．補助事業の成果の事業化に向けて想定している内容  ※補助事業の成果が寄与すると想定している具体的なユーザー、マーケット及び市場規模等について、現在の市場規模も踏まえた内容に改め  て、記載してください。  ※補助事業の成果の価格的・性能的な優位性のほか、事業化見込みについて、目標となる時期・売上規模・量産化時の製品価格等について具  体的に記載してください。また、事業化に至るまでの遂行方法や想定スケジュールを記載してください。  【補助事業終了後５年間の事業化スケジュール】   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | 経過年数 | | | | | | １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 | | （例）市場調査 |  |  |  |  |  | | （例）追加開発 |  |  |  |  |  | | （例）設備投資 |  |  |  |  |  | | （例）生産 |  |  |  |  |  | | （例）販売 |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  |   （注）「経過年数」とは本事業による補助事業終了後の経過年数を示します。 |
| ８．正社員化の取組みについて　※どちらかに☑を付してください。  □「キャリアアップ助成金」正社員化コース申請済  ▶申請年月日　　　年　　月　　日　※受理印のある申請書写しを添付してください。    □ 該当なし |